

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成 18 年 7 月 27 日 (2006.7.27)

【公表番号】特表 2005-532538 (P2005-532538A)

【公表日】平成 17 年 10 月 27 日 (2005.10.27)

【年通号数】公開・登録公報 2005-042

【出願番号】特願 2004-518200 (P2004-518200)

【国際特許分類】

G 0 1 R 31/3183 (2006.01)

G 0 1 R 31/00 (2006.01)

G 0 1 R 31/28 (2006.01)

【F I】

G 0 1 R 31/28 Q

G 0 1 R 31/00

G 0 1 R 31/28 V

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 6 月 6 日 (2006.6.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

セル・バッファであって、

a) 共通モード電圧を有する差動電圧を受ける差動入力端子と、

b) 前記差動電圧に比例するシングルエンド共通アース電圧を出力する出力端子と、

c) テスト信号を選択的に受信するテスト信号入力端子と、

を備え、前記受信されたテスト信号は、該セル・バッファによって出力された前記シングルエンド共通アース電圧を、該セル・バッファのテストを促進するために、前記テスト信号に対応するように修正する、セル・バッファ。

【請求項 2】

装置であって、

a) 第 1 セル・バッファであって、

i) 第 1 の共通モード電圧を有する第 1 差動電圧を第 1 電池から受ける第 1 差動入力端子と、

i i) 前記第 1 差動電圧に比例する第 1 のシングルエンド共通アース電圧を出力する第 1 出力端子と、

i i i) 第 1 テスト信号を選択的に受信する第 1 テスト信号入力端子であって、前記受信された第 1 テスト信号は、前記第 1 セル・バッファによって出力された前記第 1 のシングルエンド共通アース電圧を、前記第 1 セル・バッファのテストを促進するために、前記第 1 テスト信号に対応するように修正する、第 1 テスト信号入力端子と、

を含む第 1 セル・バッファと、

b) 第 2 セル・バッファであって、

i) 第 2 の共通モード電圧を有する第 2 差動電圧を第 2 電池から受ける第 2 差動入力端子と、

i i) 前記第 2 差動電圧に比例する第 2 のシングルエンド共通アース電圧を出力する第 2 出力端子と、

i i i) 第 2 テスト信号を選択的に受信する第 2 テスト信号入力端子であって、前記受信された第 2 テスト信号は、前記第 2 セル・バッファによって出力された前記第 2 シングルエンド共通アース電圧を、前記第セル・バッファのテストを促進するために、前記第 2 テスト信号に対応するように修正する、第 2 テスト信号入力端子と、

を含む第 2 セル・バッファと、

を備える装置。

【請求項 3】

装置であって、

a) 共通モード電圧を有する差動電圧を電池から受ける差動入力端子と、

b) 前記差動電圧に比例するシングルエンド共通アース電圧を出力する出力端子と、

c) テスト信号を選択的に受信するテスト信号入力端子と、

d) セル・バッファをテストするために修正されたシングルエンド共通アース電圧を監視する電圧モニタと、

e) 正の入力端子と、負の入力端子と、演算増幅器出力とを有する演算増幅器と、

f) 第 1 抵抗であって、前記テスト信号入力端子が、第 1 抵抗を介して前記正の入力端子に結合される、第 1 抵抗と、

g) 第 2 抵抗であって、前記演算増幅器出力端子が、第 2 抵抗を介して前記負の入力端子に結合される、第 2 抵抗と、

を備え、前記受信されたテスト信号は、セル・バッファによって出力された前記シングルエンド共通アース電圧を、前記テスト信号に対応するように修正する、装置。